



平成21年度  
農林水産物産等海外販路創出・拡大委託事業  
(海外展示・商談活動(米国))

掲 載 実 績 報 告 書

The International Boston Seafood Show

平成22年3月  
農林水産省委託事業  
(共同ビーアール株式会社)



## 見本市開催概要

### 概要

名 称	<b>The International Boston Seafood Show 2010 (IBSS2010)</b>
会 期	2010年3月14日(日)～16日(火) <開催時間> 10:00～17:00(最終日15:00まで)
会 場	Boston Convention & Exhibition Center <住所> 415 Summer Street, Boston, MA 02210, USA <URL> <a href="http://www.advantageboston.com/">http://www.advantageboston.com/</a>
主 催	Seafood Expositions
規 模	162,030sq.ft (約15,053m <sup>2</sup> / 総展示面積 / 2010年実績)
出 展 者 数	880者(海外からの出展:32カ国 / 2010年実績)
来 場 者 数	17,178人(昨年度8%増 / 2010年実績)

### 日本パビリオン概要

名 称	Japan Pavilion	ブ ー ス 番 号	1805
出 展 内 容	展示ブース:10小間(90m <sup>2</sup> ) + 共用ブース:6小間(54m <sup>2</sup> )		
出 展 物	いか、えび、かき、かんぱち、さば、さんま、しゃも卵、ずわいがに、海苔、はまち、ぶり、わさび、海藻加工品、魚介類加工品、水産練り製品 等		
開 催 内 容	輸出志向のある日本の水産物・水産加工品の生産者等が、海外へ輸出するための足がかりとして、米国・ボストンで開催される「International Boston Seafood Show」の展示・商談活動を実施。同時に日本水産品の普及を目的とする試食イベントを開催。		

### 日本パビリオン・全体スケジュール

日程	時間	内容	備考
3月12日(金)	08:00～16:00	日本パビリオン設営	夜:出展者現地入り
3月13日(土)	08:00～16:00		13:00～ 全体ミーティング
3月14日(日)	10:00～17:00	見本市開催	09:30～ 全体ミーティング
	17:00～19:00	プレス試食会	於: The Westin Boston Waterfront
3月15日(月)	10:00～17:00	見本市開催	
3月16日(火)	10:00～15:00	見本市開催	
	15:00～	撤去作業	

## PR活動報告 (PR活動概要)

本事業に関しては様々なシーンでパブリシティ手法を用いた。政府が推進する輸出促進事業という観点から、限られた費用の中で出来るだけ多くの関係者に知らせるために、一般紙/誌・業界紙/誌等での、本事業に関する記事化作業を、次の通り実施した(掲載記事クリッピングは ~ を参照)。

### 日本：出展者募集時

本事業の当社での受託の決定を受け、専用Webサイトの制作にあたった。また「受託の発表と出展企業の募集」のための記事化作業を実施。

### 米国：IBSS開催前(1～2月)

1月27日に、日本パビリオン出展する旨のリリースを配信。2月に開催する事前サンプリング施策をフックとして、日本パビリオン出展ならびに出展者情報を広く発信し、出展前の話題喚起を図った。  
また2月8～13日に全米のメディアが集中するニューヨークにて有名レストランとタイアップによるPR施策(事前サンプリング施策)を開催。日本パビリオンならびに出展者・出展物についてより深く掘り下げた記事化の促進を図った。(詳細は -8章を参照)

### 米国：IBSS開催直前(2～3月)

初日(3月14日)に開催する試食レセプションにメディアを招致するために、開催地ボストンはじめとした有力メディアに個別コンタクトし、招待状を送付するなどして参加メディアの獲得に努めた。

### 米国：IBSS会期中

会期中はパビリオン内にて下記の体制でプロモート及びプレス対応にあたった。  
また初日にあたる3月14日は展示会終了後に隣接するホテルの会議室にて試食レセプションを開催した(詳細 -5章参照)。

事後パブリシティに向けた活動	展示会場でのプレス対応	ブースでのプロモート活動
画像素材 カメラマンを使って、事後パブリシティ獲得のため画像素材を撮影した。	共有スペース内にプレス担当を設置。 取材や撮影申込の対応を担当した。	共有スペースでのパンフレット配布 来場者アンケートエリアを設置。 エリア内には出展者情報をまとめたパネルを掲示。また回答者には広報資材を同梱した「おいしいエコバッグ」を配布して、有効なアンケート回答率の向上を図った。

### IBSS会期後

会期初日(14日)に開催した試食レセプションを交えた日本パビリオン出展の様態をまとめた事後リリースを3月22日に配信。  
また試食レセプションに参加したメディアに掲載に向けたフォローコンタクトを実施。

## PR活動報告(日本)

### 日本におけるPR活動

共同PRが本事業の運営にあたり、募集開始にあわせてリリースを配信。同時に、昨年度のIBSS日本パビリオンについて記事掲載したメディアに個別コンタクトし、記事掲載の獲得を図った結果、**紙媒体21紙、Web4媒体に掲載された。**

#### 【掲載メディア一覧】

	社名	媒体名	掲載日	
1	東京商工会議所	ホームページ(中小施設関連情報)	WEB	8月17日
2	水産タイムス社	日刊速報水産タイムス	新聞	8月18日
3	水産通信社	日刊水産通信	新聞	8月19日
4	日本商工会議所	ホームページ(トレンドボックス)	WEB	8月19日
5	水産新潮社	新水産新聞速報版	新聞	8月21日
6	日刊食料新聞新社	日刊食料新聞	新聞	8月21日
7	水産タイムズ社	日刊速報冷食タイムス	新聞	8月24日
8	水産タイムス社	日刊速報冷食タイムス(Web)	WEB	8月24日
9	みなと山口合同新聞社	みなと新聞	新聞	8月24日
10	化学工業日報社	化学工業日報	新聞	8月24日
11	水産経済新聞社	日刊水産経済新聞	新聞	8月24日
12	食品産業新聞社	食品産業新聞	新聞	8月24日
13	水産タイムズ社	水産タイムス	新聞	8月24日
14	水産新聞社	週刊水産新聞	新聞	8月24日
15	冷凍食品新聞社	冷食とチルド	新聞	8月26日
16	青森県庁	青森県(Web)	WEB	8月26日
17	日本食品出版	ジャパン・フードサイエンス	雑誌	9月号
18	大日本水産会	水産界	雑誌	9月号
19	食品研究社	フードリサーチ	雑誌	9月号
20	総合食品研究所	総合食品	雑誌	9月号
21	食品化学新聞社	月刊フードケミカル	雑誌	9月号
22	水産社	水産週報	雑誌	9月1日号
23	日本商工会議所	会議所ニュース	新聞	9月11日
24	食品化学新聞社	食品化学新聞社	新聞	9月17日
25	食品と科学社	食品と科学	雑誌	10月号

平成 21 年 8 月 17 日

報道関係各位

農林水産省 「平成 21 年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」  
International Boston Seafood Show 2010：平成 22 年 3 月 14 日(日)～16 日(火)

日本パビリオン出展者募集開始

共同ビーアール株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大橋 栄、以下、「IBSS2010 日本パビリオン出展事務局」という。）は、農林水産省から平成 21 年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業を受託し、平成 22 年 3 月にボストン（米国）において開催される International Boston Seafood Show (IBSS) に設置する日本パビリオンの運営を行うこととなりました。つきましては以下の要領により、日本パビリオンへの出展者の募集を開始いたします。

【応募要項】

募集出展者数	最大 10 者（小間方式）
対象出展物	米国において輸入・販売が可能な日本産の水産物・水産加工品
出展資格	上記対象出展物の生産者、加工業者、輸出・輸入業者等
応募受付期間	平成 21 年 8 月 24 日（月）～9 月 28 日（月）
応募方法	出展申込書・承諾書（社印をご捺印ください）を事務局宛に FAX(03-3571-5106)にてご送付ください。 ※応募に必要な書類は IBSS 2010 日本パビリオン出展事務局ホームページ ( <a href="http://www.japan-seafood.net">http://www.japan-seafood.net</a> ) よりダウンロードしてください。

本事業では、輸出志向のある日本産の水産物・水産加工品の生産者、加工業者等の方々が海外、特に北米地域への販路を開拓するための足がかりとして、展示・商談活動の機会を提供することとしております。さらに、バイヤー等向けの試食会などの関連イベントを開催し、出展者の商談成立に向けた活動を支援します。

■ブースデザインイメージ



インターナショナル・ボストン・シーフード・ショーとは

International Boston Seafood Show (IBSS) は、今回で 28 回目を迎える、北米で最大の水産物専門展示・商談会です。前回（2009 年 3 月）は、世界 36 カ国から 818 の出展者が集い、会期中、世界 88 カ国から 1 万人以上の来場者が訪れました。海外への新たな販路の開拓に意欲的な水産物・水産加工品の生産者の皆様にとっては、米国をはじめ、世界各国のバイヤーに対するアプローチのきっかけとなる展示・商談会といえます。

本件につきましては、農林水産省より業務を委託された共同ビーアール株式会社が、International Boston Seafood Show における日本パビリオンの運営に関し、日米の各種メディアの誘致及び対応を徹底してまいります。詳細、ご不明な点等につきましては下記までお問い合わせください。

【取材・報道に関するお問い合わせ】

IBSS2010 日本パビリオン出展事務局(共同ビーアール株式会社開発局内)

〒104-8158 東京都中央区銀座 7-2-22

担当：種倉、岩澤

TEL:03-3571-5159 FAX:03-3571-5106

<参考資料>

前回開催 International Boston Seafood Show 2009 の概要  
平成 21 年 3 月 15 日(日)～17 日 (火) 開催

I. 概要

名称	International Boston Seafood Show 2009 (IBSS2009)
会期	2009 年 3 月 15 日 (日) ～17 日 (火) <開催時間>10:00～17:00 (最終日 15:00 まで)
会場	Boston Convention & Exhibition Center <住所>415 Summer Street, Boston, MA 02210, USA <ホームページ> <a href="http://www.advantageboston.com/">http://www.advantageboston.com/</a>
主催	Seafood Expositions
規模	162,030 平方フィート (15,053 平方メートル)
出展者数	818 者 (36 カ国)
来場者数	10,288 人 (88 カ国)

II. 会場概要

<日本パビリオンの様子>



【日本パビリオンの模様】

会期中、各出展者のブースには世界各国から来た多くの業界関係者で賑わいました。日本パビリオン全体としては、エンターテインメント性の高いデモンストレーションやプレス試食会のイベント効果もあり、多くのディストリビューターや流通業者との商談・情報交換が交され、盛況を博しました。

【出展者の声 (抜粋)】

「多くの商談が成約に結びついた」、「取引先との関係強化につながった」、「米国への自社ブランド浸透を実感でき今後の展開に期待が持てた」、「日本食以外の代理店を開拓できた」、「新規販売先が見つかった」など、多くの出展者から、米国をはじめとする海外販路の創出・拡大につながる成果が寄せられました。

掲載・報道実績-1 (日本 - 出展者募集告知)

日本

出展者募集告知 / WEB

東京商工会議所 (2009.08.17 / 募集告知)

The screenshot shows the homepage of the Tokyo Chamber of Commerce and Industry (CCI). The header includes the CCI logo and the slogan '企業力を未来へむすぶ' (Connecting business power to the future). The navigation bar contains links for 'Home', 'About Us', and 'Join Us'. The main content area is organized into several columns:

- Life (Life):** Focuses on 'Life' (Life) and 'Life' (Life), with sub-sections for 'Life' (Life) and 'Life' (Life).
- Business (Business):** Focuses on 'Business' (Business) and 'Business' (Business), with sub-sections for 'Business' (Business) and 'Business' (Business).
- Regional (Regional):** Focuses on 'Regional' (Regional) and 'Regional' (Regional), with sub-sections for 'Regional' (Regional) and 'Regional' (Regional).

Additional features include a calendar for events, a search bar, and a footer with contact information: 2009年11月より 7235576. The footer also includes the website URL: http://www.tokyo-cci.or.jp/.

http://www.tokyo-cci.or.jp/

日刊速報 水産タイムス (2009.08.18 / 募集告知)



### 農水省、ボストン展示会の出展者募集

農林水産省は来年3月14～16日に米国ボストンで開催されるインターナショナル・ボストン・シーフードショー（IBSS 2010）に設置する日本パビリオンの出展者（最大10社）を募集する。応募受付は8月24日～9月28日まで。

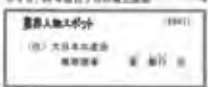
IBSSは北米で最大の水産物専門展示・商談会。28回目。前回は世界36カ国から818の出展者が集まり、水産物や加工機械、冷凍・解凍機器、輸送機器など様々な製品が並んだ。88カ国から1万人以上が来場した。

IBSS 2010の総展示面積は約1万5000㎡。そのうち、日本パビリオンの広さは約144㎡（共用スペース含む）、各ブースは約9㎡。赤と白を基調としたブースデザインを予定している。

米国で輸入・販売可能な日本産水産物・水産物加工品の生産者・加工業者・輸入業者などが対象。出展料のほか、基礎ブースの設計・設営、共用スペースの管理費などは農水省が負担する。

輸送に要する経費（輸入税や通関費用など含む）や職員派遣に要する経費（渡航費や滞在費など）などは自己負担。

募集要項の詳細及び応募書類はIBSS 2010日本パビリオン出展事務局ホームページ（<http://www.japan-seafood.net/>）まで。



日刊 水産通信 (2009.08.19 / 募集告知)



**ボストン・シーフードショー  
来年3月開催の出展募集**

共同ピーアール㈱は、農水省の「平成二十一年度農林水産物等海外販路創出委託事業」を受託し、来年三月に米国で開催されるインターナショナル・ボストン・シーフードショーに設置する日本パビリオンの運営を行うこととなり、出展者の募集を開始する。

ボストン・シーフードショーは今回で二八回目を迎える北米で最大の水産物専門展示・商談会。今年三月の前回は世界三六カ国から八八の出展者が集い、八八カ国から一万人以上が来場した。

募集出展者数は最大一〇者。対象は米国で輸入・販売が可能な水産物・水産加工品の生産者、加工業者、輸出・輸入業者等。応募受付期間は二十四日〜九月二十八日。出展申込書・承諾書を事務局宛てにFAX(〇三―三五七―一五一〇六)へ送付する。必要書類は左記のホームページからダウンロードできる。

<http://www.japan-seafood.net>

掲載・報道実績-1 (日本 - 出展者募集告知)

日本

出展者募集告知 / WEB

日本商工会議所 (2009.08.19 / 募集告知)

The screenshot shows the homepage of the Japan Chamber of Commerce and Industry (JCCI). The header includes the JCCI logo and name in Japanese and English, along with an "English" language selector and a search bar. A navigation menu contains links for "Policy Proposals", "SME Information", "Member Services", "Regional Development", "Research", "International Relations", "IT Information", and "Organization Overview".

The main content area features a breadcrumb trail: "トップページ > ニュースライン > トレンドボックス > アメリカ「International Boston Seafood Show」への出展者募集(農林水産省)". Below this is a "トレンドボックス" (Trend Box) section with the title "アメリカ「International Boston Seafood Show」への出展者募集(農林水産省)". The article text states that the Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries has begun recruitment for exhibitors for the International Boston Seafood Show (IBSS) in Boston, USA, from August 14 to 16, 2010. It mentions that this is part of a project to support overseas sales and expansion of Japanese agricultural and seafood products. The recruitment deadline is September 28th. A link is provided for more details: <http://www.japan-seafood.net/index.html>. At the bottom of the article, there are links for "まちなび" (<http://www.jcci.or.jp/region/town/>) and "地域振興関連施策公募情報" (<http://www.jcci.or.jp/category/area.shtml>).

The footer contains the copyright notice: "Copyright © 2009 The Japan Chamber of Commerce and Industry. All rights reserved." and a link to the privacy policy: "お問い合わせ | 個人情報保護方針".

<http://www.jcci.or.jp/news/trend-box/2009/0819105952.html>

新水産新聞 速報版 (2009.08.21 / 募集告知)



### ◎・ボストン・シーフードショーの出展者を募集

共同ピーアール㈱は、農水省の「21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」を受託し、来年3月米国ボストンで開催されるインターナショナル・ボストン・シーフードショーの日本パビリオンを運営することになり、24日から出展者の募集を開始する。対象は米国で輸入販売が可能な日本産の水産物・水産加工品の生産、加工、輸出業者。募集出展者数は最大10、応募受付期間は8月24日から9月28日まで。応募に必要な書類は出展事務局のホームページからダウンロードできる (<http://www.japan-seafood.net>)。

日刊食料新聞 (2009.08.21 / 募集告知)

昭和25年7月13日第3種郵便物認可  
発行所  
〒135-0042 東京都江東区木場2-13-21  
新和印刷内  
日刊食料新聞新社  
電話 03(3642)1075  
FAX 03(3642)1077  
ゆうちょ銀行振替口座 00160-2-411553

THE NIKKAN-SHOKURYO SHIMBUN

# 日刊食料新聞

平成21年 2009年

8月21日

【金曜日】

©日刊食料新聞新社 2008年  
日刊(土・日・祭日・休市日休刊)  
第16700号

生鮮食料品流通に  
ジャーナリズムを  
再興します  
日刊食料新聞新社

## 来北米開催 水産物展示・商談会 パピリオン出展者募集

共同PR

共同パピリアル株式会社は、  
来北米開催の3月14〜16日の3日間、  
アメリカ・ボストン（農林水産省主催）の  
パピリオン出展者を募  
大委託事業「インター」同シヨは今回で28

回を迎える北米最大の  
水産物専門展示・商談  
会。輸出志向のある日  
本産水産物・水産加工  
品の生産者、加工業者  
等が北米地域への販路  
を開拓するための足が  
かりとなる。また出展  
者の商談を成立させる  
ためのバイヤー等向け  
試食会など関連イベン

とも実施される。前回  
（今年3月開催）は世  
界36か国から818の  
出展者が集い、世界88  
か国から1万人以上の  
来場者が訪れた。  
応募受付は8月24日  
〜9月28日、募集出展  
者数は最大10者（小間  
方式、対象出展物は  
米国において輸入・販

売が可能な日本産水産  
物・水産加工品、出展  
資格は前記対象物の生  
産者、加工業者、輸出  
・輸入業者等。  
申込みは日本出展事  
務局ホームページから  
ダウンロードした出展  
申込書・承諾書に必要  
事項を記入し事務局宛  
にFAXする。

問い合わせは同事務  
局（☎03・3571・  
5159）

日刊速報 冷食タイムス (2009.08. 24 / 募集告知)



### 農水省、ボストンシーフード出展募集 海外販路創出へ日本パビリオン設置

農水省は平成21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業として、米国ボストンで来年3月14～16日開催される水産物専門展示・商談会「第28回インターナショナル・ボストン・シーフード・ショー (IBSS 2010)」に日本パビリオンを設置する。ここに出展を希望する企業・団体を最大10者、日本パビリオン出展事務局を務める共同ピーアール(株)が募集している。

出展対象は米国において輸入・販売が可能な日本産の水産物・水産加工品の生産者、加工業者、輸出・輸入業者等。応募受付期間は8月24日～9月28日。応募に必要な書類はIBSS 2010日本パビリオン出展事務局ホームページ (<http://www.japan-seafood.net>) からダウンロードする。出展申込書・承諾書は事務局宛にファックス (03-3571-5106) する。

農水省は平成21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業を通じ、輸出志向のある日本産の水産物・水産加工品の生産者、加工業者等が海外、特に北米地域への販路を開拓するための足がかりとして、展示・商談会の出展機会を提供している。

インターナショナル・ボストン・シーフード・ショーは北米で最大の水産物専門展示・商談会であり、前回 (今年3月) は世界88カ国から1万人以上の来場者が訪れた。海外への新たな販路開拓に意欲的な水産物・水産加工品の生産者にとって、世界各国のバイヤーに対するアプローチのきっかけとなる展示・商談会といえる。

日刊速報 冷蔵タイムス (2009.08.24 / 募集告知)

The screenshot shows the homepage of 'The Suisan Times The Frozen Food Times'. The main content area is titled '最新ニュース' (Latest News) and lists several articles from August 24, 2009, including '宝条、秋の新商品53品を発表' (Hosokawa announces 53 new products for autumn) and 'ハウディ、熊本で総合展示会開く' (Hawdy holds a comprehensive exhibition in Kumamoto). Below this is a '最新ヘッドライン' (Latest Headlines) section with two columns: '日刊速報 水産タイムス' and '日刊速報 冷蔵タイムス'. The left sidebar contains navigation options like 'English Page' and '国内セミナー'. The right sidebar features an advertisement for 'FEN' and other promotional content.

<http://www.suisantimes.co.jp/>

日本

出展者募集告知 / 新聞

日刊 みなと新聞 (2009.08.24 / 募集告知)



# インターナショナル ポストンシーフードショー

## 日本パピリオン出展事務局

農水省は2009年 リオン出展事務局は24  
度農林水産物等海外販 日から、出展者募集を  
路創出・拡大委託事業 開始する。

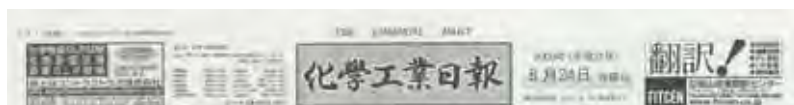
## きょうから出展者募集

として来年3月に米国 募集出展者数は最大  
ポストンである「イン 10者(小間方式)。米  
ターナショナル・ボス 国で輸入・販売が可能  
トン・シーフードショ 2010 日本パ  
ー」に日本パピリオン 産加工品の生産者、加  
を展する。日本パピ 工業者、輸出輸入業者

らが対象。応募受け付 けは9月28日まで。出  
展申込書・承諾書を事 務局あてにファクス  
(03・3571・51

らからダウンロードす  
インターナショナル  
ポストン・シーフ  
ドショーは、今回で28  
回目、北米で最大の水  
産物専門展示商談会  
だ。前回(09年3月15  
から17日)は世界36カ国  
から818業者・団体  
が出展、世界88カ国か  
ら1万人以上が来場し  
た。

科学工業日報 (2009.08.24 / 募集告知)



インターナショナル  
シーフードショーの日本  
パピリオン出展募集 10  
年3月に米ポストンで開  
催される北米最大の水産  
産物専門展示会に最大10  
社募集。水産関連の生産  
者、加工業者、輸出・入  
業者対象。応募は24〜9  
月28日。  
申し込みはホームページ  
http://www.japan  
-seafood.net/からタウ  
ンロードし、事務局(F  
AX 03-3571-51  
06)に送付する。

日刊 水産経済新聞 (2009.08.24 / 募集告知)



**日本パビリオン出展者募集**  
 農林水産省、ボストンシーフードショー  
 農林水産省は、21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業「International Boston Seafood Show (IBSS) 2010」に、今年も日本パビリオンを出展するにあたって、出展者を募集する。募集期間は、今月24日から9月28日までで、IBSS2010の会期は2010年3月14日から16日まで。  
 日本パビリオンではHACCP認定済みなど、米国での輸入・販売が可能な日本水産物・水産加工品の生産者や加工業者、輸出・輸入業者を対象に最大10業者を募集する。パイヤーらに向けた

試食会の関連イベントや、メディア向けの情報公開活動なども予定している。  
 09年度はサンマやイワシの加工品、伊達巻、海苔加工品など幅広く出展され、試食や商談で好評を集めた。  
 出展スペースや通訳者による通訳サポートなど基本出展料は無料。詳細は問い合わせ先へ。  
 △問い合わせ先・IBSS2010日本パビリオン出展事務局(共同ピ  
 ン) 03-3571-5159、ホームページ  
<http://www.japan-seafoods.net>

食品産業新聞 (2009.08.24 / 募集告知)



**日本パビリオン出展者を募集**  
 ポストンシーフードショー  
 インターナショナル・ボストン・シーフード・ショーが来年3月、米国ボストンで開催されるが、日本パビリオン出展者を募集している。農水省平成21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業によるもの。  
 同展示会は、今回で28回目を迎える北米で最大の水産物専門展示・商談会。この事業では、輸出志向のある日本産の水産物・水産加工品の生産者、加工業者等が海外、特に北米地域への販路を開拓するための足がかりとして、展示・商談活動の機会を提供する。パイヤー等向けの試食会などの関連イベントを開催し、出展者の商談成立に向けた活動を支援する。  
 募集する出展者数は最大10者(小間方式)。応募受付期間は9月28日まで。詳細ならびに応募用紙は日本パビリオン出展事務局の日J(HP) <http://www.japan-seafoods.net> まで。

日本

出展者募集告知 / 新聞

日刊 水産タイムス (2009.08.24 / 募集告知)

2009年(平成21年)  
8月24日(月)  
第4267号  
毎週月曜日発行

**水産タイムス**  
THE SUISAN TIMES  
創刊21年(1988年) 週刊水産新聞(水産部)  
編集・発行 株式会社 水産新聞社  
〒108-0014 東京都港区芝5-9-6  
電話 03(3456)1411  
FAX 03(3456)1416  
定価1カ月2,300円

購読申込みは 〒108-0014  
株式会社 水産タイムズ社  
東京都港区芝5-9-6  
電話 03(3456)1411  
FAX 03(3456)1416  
定価1カ月2,300円

**農水省 来年3月14~16日開催  
ボストン展示会の出展者募集**

者(最大10社)を募集する。

農林水産省は来年3月14~16日に米国ボストンで開催されるインターナショナル・ホストン・シーフードショー(IBSO)に設置する日本パビリオンの出展者(最大10社)を募集する。

農林水産省は来年3月28日まで、IBSSは北米で最大の水産物専門展示・商談会。28回目。前回は世界36カ国から818の出展者が集まり、88カ国から1万人以上が来場した。総展示面積は約1万5000㎡。そのうち、日本パビリオンの広さは約144㎡(共用スペース含む)、各ブースは約9㎡。赤と白を基調としたブースデザインを予定している。

米国で輸入・販売可能な日本産水産物・水産物加工品の生産者・加工業者・輸入業者などが対象。出展料のほか、基礎ブースの設計・設営、共用スペースの管理費などは農水省が負担する。輸送に要する経費や職員派遣に要する経費などは自己負担。

募集要項の詳細と応募書類はIBSS2010日本パビリオン出展事務局ホームページ(<http://www.japan-seafood.net/>)を参照。

週間 水産新聞 (2009.08.24 / 募集告知)



**水産物商談会  
出展者を募集**  
ボストンで来年3月  
共同ヒアール棟(東  
志の日本パビリオン出  
展事務局(電話)3・3  
571・5159、担当  
種彦・岩瀬は、来年

3月に米国ボストンで開催されるインターナショナル・ホストン・シーフードショーの出展者を募集している。

同社が農林水産省の農水産物等海外販路創出・拡大委託事業を受託し、

米園など海外への販路拡大を検討している業者を支援(前談漁民など若干の支援がある)するもの。同ショーは今回で28回目。北米最大の水産物展示・商談会。今年3月の前回は世界36カ国から818者が出展。来場者は世界88カ国から1万人以上だった。

前回、日本から生産者・加工業者・商社など10社が、サンマ加工品(冷凍・甘酢しめ、サケ(冷凍・ドレッシング)、イクラ、イカ加工品(イカ山菜エッセ風など)、練り製品、ズワイガニなどを展示した。

て募集するもの。▽出展対象物▽米国で販売できる日本の水産物と加工品▽出展資格▽出展物の生産者・加工業者・輸入業者など▽募集出展者数▽最大10者(小間方式で1小間3層四方、小間代3350ドル)▽ショーの期間▽来年3月14~16日▽募集期間▽8月24日~9月28日▽応募方法▽書類を同事務局ホームページからダウンロード

て募集するもの。▽出展対象物▽米国で販売できる日本の水産物と加工品▽出展資格▽出展物の生産者・加工業者・輸入業者など▽募集出展者数▽最大10者(小間方式で1小間3層四方、小間代3350ドル)▽ショーの期間▽来年3月14~16日▽募集期間▽8月24日~9月28日▽応募方法▽書類を同事務局ホームページからダウンロード

冷凍食品新聞 速報版 冷凍とチルド (2009.08.26 / 募集告知)

冷凍食品新聞 速報版	<b>冷食とチルド</b>	
2009年8月26日(水) 5656号		
発行所: 株式会社冷凍食品新聞社 TEL03-3359-9191 FAX 03-3359-9190 〒160-0008 新宿区三栄町9 <発行・平日刊(月~金) 祝祭日は休刊>		

### ■ポストンシーフードショー、出展者募集開始

共同ピーアールは24日より、農林水産省の委託のもと、平成22年3月にポストンで開催される「International Boston Seafood Show (IBSS)」の日本パビリオンへの出展者募集を開始した。応募要領は下記の通り。

【応募要領】▽募集出展者数: 最大10者(小間方式)  
▽対象出展物: 米国において輸入・販売が可能な日本産の水産物・水産加工品▽出展資格: 上記対象出展物の生産者、加工業者、輸出・輸入業者▽応募受付期間: 平成21年8月24日~9月28日▽応募方法: 応募に必要な書類をIBSSホームページ(<http://www.japan-seafood.net>)よりダウンロード。FAXにて送付。

青森県庁 (2009.08.26 / 募集告知)

The screenshot shows the Aomori Prefecture website with a sidebar menu on the left and a main content area. The main content area is titled "北米見本市・展示会情報のご案内" and lists various trade shows and exhibitions. The list includes:

- 北米見本市・展示会情報のご案内**
  - 既に参加者を募集している見本市等**
    - 「Natural Products Expo of West 2010」米国食品見本市(青森県ブース)**
      - 参加者募集中！ <平成21年9月4日申込み締切>
    - 「二農林水産省 農林水産物等海外販路創出・拡大事業村見本市(出展者募集中)」**
      - 開催: 3月14日(日)～16日(火)
      - 会場: マサチューセッツ州ボストン市 Boston Convention & Exhibition Center
      - 詳細: 2010年9月14日申込み締切
    - 「食品見本市(International Restaurant and Foodservice Show of New York 2010)日本出展者募集中」**
      - 開催: 2月28日(日)～3月2日(火)
      - 会場: ニューヨーク州ニューヨーク市 Jacob K. Javits Convention Center
      - 詳細: 2010年9月24日申込み締切
  - 北米地域で行われる見本市等**
    - 「オクトーバーフェスタウエスト」**
      - 開催: 10月2日(木)～9日(日)
      - 会場: マサチューセッツ州ボストン市 Boston Convention & Exhibition Center
      - 詳細: 2010年9月4日申込み締切
    - 「ピオニアアワードショー」**
      - 開催: 3月24日(水)～25日(木)
      - 会場: マサチューセッツ州ボストン市 Boston Convention & Exhibition Center
      - 詳細: 2010年9月4日申込み締切
    - 「ハイウェイマーケット」**
      - 開催: 10月1日(土)～2日(日)
      - 会場: ニューヨーク州ニューヨーク市 Jacob K. Javits Convention Center
      - 詳細: 2010年9月4日申込み締切
    - 「カリフォルニア・ブレイク」**
      - 開催: 1月14日(日)～15日(月)
      - 会場: カリフォルニア州サンディエゴ市 San Diego Convention Center
      - 詳細: 2010年9月4日申込み締切
    - 「食品見本市(International Restaurant and Foodservice Show of New York 2010) (インターナショナル・レストラン・サービスショー)」**
      - 日本出展者募集中！ 9月24日申込み締切
      - 開催: 2月28日(日)～3月2日(火)
      - 会場: ニューヨーク州ニューヨーク市 Jacob K. Javits Convention Center
      - 詳細: 2010年9月24日申込み締切
      - 農林水産省、平成21年度「農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」対象 <共同開催要請>
    - 「カナダ食品見本市(2010 Agri-Show)」**
      - 開催: 10月7日(日)～9日(火)
      - 会場: オンタリオ州エドモントン市 Edmont Energy Centre
      - 詳細: 2010年9月4日申込み締切
    - 「Natural Products Expo of West 2010」**
      - 「オクトーバーフェスタウエスト」
      - 日本出展者募集中！ 9月4日申込み締切
      - 開催: 10月2日(木)～9日(日)
      - 会場: カリフォルニア州サンディエゴ市 San Diego Convention Center
      - 詳細: 2010年9月4日申込み締切
      - 農林水産省、平成21年度「農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」対象 <共同開催要請>
    - 「インターナショナル・レストラン・サービスショー」**
      - 日本出展者募集中！ 9月24日申込み締切
      - 開催: 3月14日(日)～16日(火)
      - 会場: マサチューセッツ州ボストン市 Boston Convention & Exhibition Center
      - 詳細: 2010年9月14日申込み締切
      - 農林水産省、平成21年度「農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」対象 <共同開催要請>
  - 二農林水産省等**
    - 平成21年度北米ビジネス支援事業のご案内
    - 二農林水産省 展示会ブース
    - 二農林水産省 農林水産物等海外販路創出・拡大事業

ホーム > 産業・雇用・労働 > 農工業 > 北米見本市・展示会情報のご案内

### 北米見本市・展示会情報のご案内

更新日: 2010年9月26日 | 国際交流推進課

県で参加者を募集している見本市等

- 「Natural Products Expo of West 2010」米国食品見本市(青森県ブース)**
  - 参加者募集中！ <平成21年9月4日申込み締切>
- 「二農林水産省 農林水産物等海外販路創出・拡大事業村見本市(出展者募集中)」**
  - 開催: 3月14日(日)～16日(火)
  - 会場: マサチューセッツ州ボストン市 Boston Convention & Exhibition Center
  - 詳細: 2010年9月14日申込み締切
- 「食品見本市(International Restaurant and Foodservice Show of New York 2010)日本出展者募集中」**
  - 開催: 2月28日(日)～3月2日(火)
  - 会場: ニューヨーク州ニューヨーク市 Jacob K. Javits Convention Center
  - 詳細: 2010年9月24日申込み締切

- 「インターナショナル・レストラン・サービスショー」**
  - 日本出展者募集中！ 9月24日申込み締切
  - 開催: 3月14日(日)～16日(火)
  - 会場: マサチューセッツ州ボストン市 Boston Convention & Exhibition Center
  - 詳細: 2010年9月14日申込み締切
  - 農林水産省、平成21年度「農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」対象 <共同開催要請>
- 「二農林水産省 農林水産物等海外販路創出・拡大事業」**
  - 平成21年度北米ビジネス支援事業のご案内
  - 二農林水産省 展示会ブース
  - 二農林水産省 農林水産物等海外販路創出・拡大事業

ジャパン フードサイエンス (2009.9月号 / 募集告知)



## IBSS 2010 — 日本パビリオン出展者を募集

2010年3月、米国・ボストンにおいて、北米最大の水産物専門展示・商談会International Boston Seafood Show (IBSS) 2010が開催される。今回で28回目を迎え、前回(2009年3月)は、世界36カ国から818の出展、世界88カ国から1万人以上の来場者を集めた。海外への新たな販路の開拓に意欲的な水産物・水産加工品の生産者にとって、米国をはじめ、世界各国のバイヤーに対するアプローチのきっかけとなっている。

農林水産省から平成21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業を受託し、IBSS 2010に設置する日本パビリオンの運営を行うIBSS 2010 日本パビリオン出展事務局(共同ピーアール㈱内)は、同パビリオンへの出展者を募集している。

《応募要項》

▽募集出展者数：最大10者(小間方式)

▽対象出展物：米国において輸入・販売が可能な日本産の水産物・水産加工品

▽出展資格：上記対象出展物の生産者、加工業者、輸出・輸入業者等

▽応募受付期間：8月24日～9月28日

▽応募方法：詳細は下記事務局まで

前回の日本パビリオンでは、会期中、エンターテインメント性の高いデモンストレーションやプレス試食会のイベント効果もあり、多くのディストリビューターや流通業者との商談・情報交換が交わされ、盛況を博した。前回出展物：ぶり・かんばち・たい・すずき・しまあじ・あじ(養殖フィレ)、はまち(養殖フィレ、養殖ロイン)、さんま加工品(冷凍、甘酢しめ)、ずわいがに(冷凍・棒肉)、しまがつお(フィレ)、水産練り製品、海藻加工品、いか加工品、本わさび(冷凍)、など。

農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業では、輸出志向のある日本産の水産物・水産加工品の生産者、加工業者等が海外、特に北米地域への販路を開拓するための足がかりとして、展示・商談活動の機会を提供、さらにバイヤー等向けの試食会などの関連イベントを開催し、出展者の商談成立に向けた活動を支援している。

《事務局》 ☎03-3571-5159 FAX 03-3571-5106

水産界 (2009.9月号 / 募集告知)



## IBSS 2010 — 日本パビリオン出展者を募集

2010年3月、米国・ボストンにおいて、北米最大の水産物専門展示・商談会International Boston Seafood Show (IBSS) 2010が開催される。今回で28回目を迎え、前回(2009年3月)は、世界36カ国から818の出展、世界88カ国から1万人以上の来場者を集めた。海外への新たな販路の開拓に意欲的な水産物・水産加工品の生産者にとって、米国をはじめ、世界各国のバイヤーに対するアプローチのきっかけとなっている。

農林水産省から平成21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業を受託し、IBSS 2010に設置する日本パビリオンの運営を行うIBSS 2010 日本パビリオン出展事務局(共同ピーアール(株)内)は、同パビリオンへの出展者を募集している。

### 《応募要項》

- ▽募集出展者数：最大10者(小間方式)
- ▽対象出展物：米国において輸入・販売が可能な日本産の水産物・水産加工品
- ▽出展資格：上記対象出展物の生産者、加工業者、輸出・輸入業者等

▽応募受付期間：8月24日～9月28日

▽応募方法：詳細は下記事務局まで

前回の日本パビリオンでは、会期中、エンターテインメント性の高いデモンストレーションやプレス試食会のイベント効果もあり、多くのディストリビューターや流通業者との商談・情報交換が交わされ、盛況を博した。前回出展物：ぶり・かんばち・たい・すずき・しまあじ・あじ(養殖フィレ)、はまち(養殖フィレ、養殖ロイン)、さんま加工品(冷凍、甘酢しめ)、ずわいがに(冷凍・棒肉)、しまがつお(フィレ)、水産練り製品、海藻加工品、いか加工品、本わさび(冷凍)、など。

農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業では、輸出志向のある日本産の水産物・水産加工品の生産者、加工業者等が海外、特に北米地域への販路を開拓するための足がかりとして、展示・商談活動の機会を提供。さらにバイヤー等向けの試食会などの関連イベントを開催し、出展者の商談成立に向けた活動を支援している。

《事務局》 ☎03-3571-5159 FAX 03-3571-5106

Monthly フードリサーチ (2009.9月号 / 募集告知)



### 農水省が水産関係の日本企業を支援 「インターナショナル・ボストン・シーフードショー」 日本パビリオンの出展者募集

農林水産省は「平成21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」として、3月14日（日）から16日（火）までの3日間、米国ボストン・コンベンション&エキジビション・センターにて開催される「International Boston seafood Show2010 (IBSS2009)」の日本パビリオン出展者を募集している。

対象は、米国において輸入・販売が可能な日本産の水産物・水産加工品を扱う生産者、加工業者、輸出・輸入業者等で、最大10社（小間方式）に出展料を補助する。

出展を希望する場合は、2009年8月24日（月）～9月28日（月）までに、出展申込書・承諾書（社判を捺印）を事務局宛にFAX（03-3571-5106）する。応募に必要な書類はIBSS 2010 日本パビリオン出展事務局ホームページ（<http://www.japan-seafood.net>）よりダウンロードできる。

同展示会は、今回で28回目を迎える北米で最大の水産物専門展示・商談会で、2009年（3月15日～3月17日）は、36カ国818社、延べ10,288人88カ国が参加したという。

「平成21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」は、輸出志向のある日本産の水産物・水産加工品の生産者、加工業者等の方々が海外、特に北米地域への販路を開拓するための足がかりとして、展示・商談活動の機会を提供するもので、バイヤー向けの試食会などの関連イベントを開催し、出展者の商談成立に向けた活動を支援があるという。

総合食品 (2009.9月号 / 募集告知)



● 共同PR

ボストンシーフードショー  
日本パビリオンへの出展者募集

農林水産省の「平成21年農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」を受託した共同PRは、来年3月にアメリカ・ボストン

で開催される国際ボストンシーフードショー(International Boston Seafood Show)に設置する日本パビリオンへの出展者を募集します。募集出展社数は最大10社、対象出店物はアメリカで輸入・販売が可能な日本産の水産物・水産加工品。出店資格者は対象出店物の生産者、加工業者、輸出・輸入業者など。応募申込み受付期間は8月24日～9月28日。申し込み方法は、出展申込書を日本パビリオン出展事務局ホームページ(<http://www.japan-seafood.net>)からダウンロードし、同事務局宛にFAX(03-3571-5106)する。

月刊 フードケミカル (2009.9月号 / 募集告知)



ボストンのシーフードショーで出展社を募集—農水省

農水省は21年度の海外販路創出・拡大委託事業の一環として、2010年3月14日(日)～16日(火)にかけて開催される「International Boston Seafood Show (IBSS)」に設置する日本パビリオンへの出展社の募集を開始した。IBSSは北米最大の水産物専門展示・商談会で、水産物および水産加工品に関連する事業者を対象としている。今年2009年の展示会では、世界36カ国から818の出展社が集まり、世界88カ国から1万人以上が来場した。日本パビリオンには、世界各国から数多くの業界関係者が集まり、エンターテイメント性の高いデモンストレーションやプレス試食会なども行われたことから盛況を博した。

応募要項は次記の通り。

**募集出展社数：**最大10社

**対象出展物：**米国で輸入・販売が可能な日本産の水産物・水産加工品

**出展資格：**上記対象出展物の生産者、加工業者、輸出・輸入業者等

**応募受付期間：**平成21年9月28日(月)まで

**応募方法：**出展申込書・承諾書(社判を捺印)を事務局宛にFAXで送付する。

**送付先：**共同ビーアール(株) 開発局内 IBSS2010 日本パビリオン出展事務局 (FAX:03-3571-5106)

水産週報 (2009.09.01 / 募集告知)



### 日本パビリオン出展者募集

#### ボストンシーフードショー

農林水産省「平成二一年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業」の一環として行われる「インターナショナル・ボストン・シーフードショー」で、日本パビリオン出展者の募集を開始する。

「インターナショナル・ボストン・シーフードショー」は、平成二二年三月一四日から一六日まで開催される。

応募要項は次のとおり。

★募集出展者数：最大一〇者

★対象出展物：米国において輸入販売が可能な日本産の水産物・水産加工品

★出展資格：前記対象物の生産者、加工業者、輸出・輸入業者等

★応募受付期間：平成二二年八月二四日から九月二八日

★応募方法：出展申込書・承諾書を事務局宛にFAX。

必要書類は、

<http://www.japan-seafood.net>よりダウンロード。